

**指定管理者制度活用事業 評価シート(特別養護老人ホーム)**

**1. 基本事項**

施設名称	川崎市特別養護老人ホーム 夢見ヶ崎	評価対象年度	平成26年度
事業者名	・事業者名 社会福祉法人和楽会 ・代表者名 理事長 清水 勤 ・住所 川崎市高津区千年141-2	評価者	高齢者事業推進課長
指定期間	平成23年4月1日～平成28年3月31日	所管課	健康福祉局長寿社会部高齢者事業推進課

**2. 事業実績**

利用実績	①特別養護老人ホーム事業(入所定員 64 人) 在籍者数 64人(平成27年3月31日現在:入院等不在者を含む)																													
	<table border="1"> <tr> <th>介護度</th> <th>要介護1</th> <th>要介護2</th> <th>要介護3</th> <th>要介護4</th> <th>要介護5</th> <th>その他</th> <th>合計</th> </tr> <tr> <td>利用者数</td> <td>4</td> <td>5</td> <td>17</td> <td>16</td> <td>22</td> <td></td> <td>64</td> </tr> </table>	介護度	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	その他	合計	利用者数	4	5	17	16	22		64													
	介護度	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	その他	合計																						
	利用者数	4	5	17	16	22		64																						
②通所介護事業(通所定員 40人/日) 年間延べ利用者数 6,445人:定員に対する稼働率62.9%																														
<table border="1"> <tr> <th></th> <th>4月</th> <th>5月</th> <th>6月</th> <th>7月</th> <th>8月</th> <th>9月</th> </tr> <tr> <td>延べ利用者数</td> <td>522</td> <td>526</td> <td>525</td> <td>582</td> <td>524</td> <td>567</td> </tr> <tr> <th></th> <th>10月</th> <th>11月</th> <th>12月</th> <th>1月</th> <th>2月</th> <th>3月</th> </tr> <tr> <td>延べ利用者数</td> <td>605</td> <td>534</td> <td>528</td> <td>520</td> <td>499</td> <td>513</td> </tr> </table>		4月	5月	6月	7月	8月	9月	延べ利用者数	522	526	525	582	524	567		10月	11月	12月	1月	2月	3月	延べ利用者数	605	534	528	520	499	513		
	4月	5月	6月	7月	8月	9月																								
延べ利用者数	522	526	525	582	524	567																								
	10月	11月	12月	1月	2月	3月																								
延べ利用者数	605	534	528	520	499	513																								
収支実績	③短期入所事業(通所定員 16 人 ) 年間延べ利用者数 5,637人:定員に対する稼働率 96.5%																													
	<table border="1"> <tr> <th></th> <th>4月</th> <th>5月</th> <th>6月</th> <th>7月</th> <th>8月</th> <th>9月</th> </tr> <tr> <td>延べ利用者数</td> <td>445</td> <td>485</td> <td>496</td> <td>495</td> <td>508</td> <td>470</td> </tr> <tr> <th></th> <th>10月</th> <th>11月</th> <th>12月</th> <th>1月</th> <th>2月</th> <th>3月</th> </tr> <tr> <td>延べ利用者数</td> <td>509</td> <td>452</td> <td>479</td> <td>426</td> <td>424</td> <td>448</td> </tr> </table>		4月	5月	6月	7月	8月	9月	延べ利用者数	445	485	496	495	508	470		10月	11月	12月	1月	2月	3月	延べ利用者数	509	452	479	426	424	448	
		4月	5月	6月	7月	8月	9月																							
	延べ利用者数	445	485	496	495	508	470																							
	10月	11月	12月	1月	2月	3月																								
延べ利用者数	509	452	479	426	424	448																								
④居宅介護支援事業 給付管理者数(平成27年3月分)																														
<table border="1"> <tr> <th>介護度</th> <th>要介護1</th> <th>要介護2</th> <th>要介護3</th> <th>要介護4</th> <th>要介護5</th> <th>その他</th> <th>合計</th> </tr> <tr> <td>管理者数</td> <td>38</td> <td>24</td> <td>19</td> <td>11</td> <td>10</td> <td>0</td> <td>102</td> </tr> </table>	介護度	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	その他	合計	管理者数	38	24	19	11	10	0	102														
介護度	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	その他	合計																							
管理者数	38	24	19	11	10	0	102																							
サービス向上の取組	①特別養護老人ホーム事業(③短期入所含む) (収入)																													
	<table border="1"> <tr> <td>介護料収入</td> <td>283,830,025</td> </tr> <tr> <td>利用者等利用料収入</td> <td>49,669,720</td> </tr> <tr> <td>その他の事業収入</td> <td>1,225,596</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>334,725,341</td> </tr> </table>	介護料収入	283,830,025	利用者等利用料収入	49,669,720	その他の事業収入	1,225,596	合計	334,725,341	(支出) (単位:円) <table border="1"> <tr> <td>人件費</td> <td>191,941,360</td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td>62,771,701</td> </tr> <tr> <td>事務費</td> <td>51,655,896</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>306,368,957</td> </tr> <tr> <td>(収支差額)</td> <td>28,356,384</td> </tr> </table>	人件費	191,941,360	事業費	62,771,701	事務費	51,655,896	合計	306,368,957	(収支差額)	28,356,384										
	介護料収入	283,830,025																												
	利用者等利用料収入	49,669,720																												
その他の事業収入	1,225,596																													
合計	334,725,341																													
人件費	191,941,360																													
事業費	62,771,701																													
事務費	51,655,896																													
合計	306,368,957																													
(収支差額)	28,356,384																													
②通所介護事業 (収入)																														
<table border="1"> <tr> <td>介護料収入</td> <td>65,133,317</td> </tr> <tr> <td>利用者等利用料収入</td> <td>5,157,005</td> </tr> <tr> <td>その他の事業収入</td> <td>4,382</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>70,294,704</td> </tr> </table>	介護料収入	65,133,317	利用者等利用料収入	5,157,005	その他の事業収入	4,382	合計	70,294,704	(支出) <table border="1"> <tr> <td>人件費</td> <td>38,772,141</td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td>14,921,843</td> </tr> <tr> <td>事務費</td> <td>7,631,483</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>61,325,467</td> </tr> <tr> <td>(収支差額)</td> <td>8,969,237</td> </tr> </table>	人件費	38,772,141	事業費	14,921,843	事務費	7,631,483	合計	61,325,467	(収支差額)	8,969,237											
介護料収入	65,133,317																													
利用者等利用料収入	5,157,005																													
その他の事業収入	4,382																													
合計	70,294,704																													
人件費	38,772,141																													
事業費	14,921,843																													
事務費	7,631,483																													
合計	61,325,467																													
(収支差額)	8,969,237																													
④居宅介護支援事業 (収入)																														
<table border="1"> <tr> <td>介護料収入</td> <td>19,833,459</td> </tr> <tr> <td>利用者等利用料収入</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他の事業収入</td> <td>290</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>19,833,749</td> </tr> </table>	介護料収入	19,833,459	利用者等利用料収入	0	その他の事業収入	290	合計	19,833,749	(支出) <table border="1"> <tr> <td>人件費</td> <td>14,837,203</td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td>644,658</td> </tr> <tr> <td>事務費</td> <td>1,539,438</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>17,021,299</td> </tr> <tr> <td>(収支差額)</td> <td>2,812,450</td> </tr> </table>	人件費	14,837,203	事業費	644,658	事務費	1,539,438	合計	17,021,299	(収支差額)	2,812,450											
介護料収入	19,833,459																													
利用者等利用料収入	0																													
その他の事業収入	290																													
合計	19,833,749																													
人件費	14,837,203																													
事業費	644,658																													
事務費	1,539,438																													
合計	17,021,299																													
(収支差額)	2,812,450																													
(収入)																														
<table border="1"> <tr> <td>介護料収入</td> <td>368,796,801</td> </tr> <tr> <td>利用者等利用料収入</td> <td>54,826,725</td> </tr> <tr> <td>その他の事業収入</td> <td>1,230,268</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>424,853,794</td> </tr> </table>	介護料収入	368,796,801	利用者等利用料収入	54,826,725	その他の事業収入	1,230,268	合計	424,853,794	(支出) <table border="1"> <tr> <td>人件費</td> <td>245,550,704</td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td>78,338,202</td> </tr> <tr> <td>事務費</td> <td>60,826,817</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>384,715,723</td> </tr> <tr> <td>(収支差額)</td> <td>40,138,071</td> </tr> </table>	人件費	245,550,704	事業費	78,338,202	事務費	60,826,817	合計	384,715,723	(収支差額)	40,138,071											
介護料収入	368,796,801																													
利用者等利用料収入	54,826,725																													
その他の事業収入	1,230,268																													
合計	424,853,794																													
人件費	245,550,704																													
事業費	78,338,202																													
事務費	60,826,817																													
合計	384,715,723																													
(収支差額)	40,138,071																													
サービスの質の向上のための研修について 今後の事業所の果たす役割の一つとして、質の高いサービスの提供をもって、いわゆる重度者の受入れが可能となるように、概ね年度計画どおりに研修を修了させ、その修了者による研修報告等により、その内容の周知を行うとともに、その実践に取り組んでいる。職員の研修参加への意欲に応えること、法人・事業所が抱える課題解決や取組の方向性が見出せるようにするため、外部から講師を招き全職員が参加できるよう工夫し、研修を実施した。また、法人職員全体に向けた接遇研修を実施するなどサービス向上、職員のスキルアップに努めている。 また、ケア担当者会議等に利用者や家族の参加を促し、生活上の課題解決、目標の設定、必要な支援内容等の共有にも努めている。入院者を出さないよう感染症対策、健康チェック、職員の観察力の向上等に力を入れている。																														

3. 評価

分類	項目	着眼点	配点	評価段階	評価点
適正な業務実施	質の高いサービスの提供	利用者のニーズに合わせたサービス提供が行われているか	10	4	8
		利用者等への情報提供等は十分に行われているか			
		地域交流(行事の開催やボランティアの受入等)を積極的に行っているか			
	健康管理	利用者の健康管理は適切に行われているか	10	4	8
感染症への対策は適切に行われているか					
<p>(評価の理由)</p> <p>各職員が対応した内容や利用者の状態等を記録し、情報共有に努めている。担当者会議開催時等に、可能な限り利用者や家族の参加を促し、生活上の問題解決と目標と支援内容の共有化に取り組んでいる。</p> <p>法人独自の取組としては、満足度調査の実施、年2回の家族会の開催の際に行うアンケートにより、ニーズの把握を実施。また、機関紙の発行・ホームページの運用を行い情報の開示・発信に努め、また、地区社協からのボランティアの受入れ、近隣の保育園、小学校等との交流等、地域との交流を積極的に行っている。</p> <p>入居者に対しては、入居時の健診、年1回の健診・月1回の体重測定及び必要時採血等を実施し、受診・検査入院の必要のある方には、医師、入居者家族と連絡、調整を図りながら適切な処置・判断を行っている。</p> <p>また、施設独自の体操を導入し、体を動かし生活に張りとし心身機能の維持向上を図るとともに、食欲に繋がるよう取り組んでいる。</p> <p>職員に対しては、年1回の健診を実施、常に衛生的な環境を保つよう心がけるとともに、入居者等の体調把握に努め、変化があった場合は早期受診に繋がった。</p> <p>インフルエンザ等感染が流行する時期は、特別対策期間として、介護職員の使い捨てのエプロンの使用、空間除菌剤の使用、うがい薬の使用、靴底の消毒、公共交通機関利用者に対するマスクの配布、職員の予防接種の実施、委託業者従業員の予防接種の推奨、近隣の感染症発生情報の収集等、感染症対策を実施している。</p>					
収支計画・実績	効率的・効果的な支出	計画に基づく適正な支出が行われているか	5	4	4
		支出に見合う効果は得られているか			
		効率的な執行等、経費削減の具体的な取組は為されたか			
	収入の確保	計画通りの収入が得られているか	5	3	3
		収入増加のための具体的な取組が為されているか			
	適切な金銭管理・会計手続	収入と預かり金等を区別し、適切に管理を行っているか	5	4	4
事業収支に関して適正な会計処理が為されているか					
<p>(評価の理由)</p> <p>短期入所事業においては、居宅介護支援事業所のケアマネジャーとの意見交換を重ね、事業所の特徴や利用に対する理解が深まるよう努めるとともに、キャンセルが出た際はすぐに空床を埋めるよう、ケアマネジャーとの連携を図った。</p> <p>通所介護事業においては、重度者を受け入れることが出来るような体制づくりに努め、また、朝、夕の時間に特化した職員を雇用することにより、送迎の小まめな対応をも可能とし、また、これまで職員が手薄であった時間帯の見守り強化が図られた。</p> <p>光熱水費の節約ポスターを作成、掲示し、電気については電力デマンド監視モニターを活用し、設定以上の電力使用を抑える等経費節減に努め、また、特養について、入院者を出さないよう感染症対策、健康チェック、職員の観察力の向上と各種情報の共有に努めている。空床を持たないことが地域貢献の一つであるという意識を全職員が持てるように促して実施している。</p> <p>施設会計については、外部の会計事務所に委託し、毎月点検を実施。</p>					
サービス向上及び業務改善	適切なサービスの提供	提供すべきサービスが仕様書や実施計画等に基づいて適切に提供されたか	10	4	8
		サービスの利用促進への具体的な取組が為されているか			
	業務改善によるサービス向上	サービス向上のための取り組みがなされているか	10	4	8
		業務改善が必要な場合に、現状分析、課題把握、改善策の検討と実施が行われているか			
	利用者の意見・要望への対応	業務改善の取組によって具体的な効果があらわれたか	10	4	8
		利用者ニーズの把握に努め、それを事業や管理に反映させる取組が為されているか			
意見・要望の収集方法は適切だったか(十分な意見・要望を集めることができたか)					
<p>(評価の理由)</p> <p>アセスメントや課題分析については、利用者の入居時と、ADLや状況変化が見られた際に行うとともに、利用者や家族に対して、相談や現状報告等を適宜行い情報の共有に努めている。</p> <p>今年度下期に地域サービス利用支援担当を配置し、定員に対する欠員を出さないこと、空床を生じさせないことが地域に対する貢献であり、事業所として果たすべき義務の一つであるとの考えのもと、サービスの利用促進を図り、また、地域への情報発信に努め、その中で地域のニーズを汲み取り、それを事業所の運営に反映させることを意識した運営に努めている。</p> <p>特養については、今まで以上に速やかに入居希望者の事前調査を行うことを可能とし、欠員解消にも努めている。</p> <p>副主任の下に、新たに各フロアのリーダーを設けることにより、次期副主任、主任候補の育成を図るとともに、職員のモチベーションアップに繋げている。</p> <p>苦情への対応については、「夢見ヶ崎苦情解決体制実施要綱」を定め、これを基にしたフローチャートを作成し、苦情対応経過の記録の徹底を図るとともに、気軽に相談できる体制づくりを心掛けている。</p>					

組織管理体制	適正な管理体制の構築	必要な人員(人数・有資格者等)が必要な場所に適切に配置されているか	5	3	3
		定期または随時の会議等によって所管課との連絡・連携が十分に図られているか			
		再委託先との連携調整が適宜・適切に行われ、業務の履行についても適切な監視・確認が為されているか			
	担当者のスキルアップ	業務知識や安全管理、法令遵守に関する研修が定期的に行われ、スタッフのスキルとして浸透しているか	10	4	8
	安全・安心への取組	事件・事故、犯罪、災害から利用者を守ることができる適切な安全管理体制となっているか(人員配置、マニュアル、訓練等)	5	4	4
		事故等が発生した場合における報告等の体制は適切か			
		実際に事故等が発生した場合の対応は適切であったか。また、再発防止の取り組みがなされたか。			
	コンプライアンス	法令遵守のルール(規則・マニュアル等)と管理・監督体制が整備され、適切な運用が為されているか	5	3	3
		個人情報の管理は適切に行われているか			
	<p>(評価の理由)</p> <p>介護職員・看護師について、看取り、重度化への対応のための手厚い配置に努めるとともに、地域交流促進、ボランティアの受入等に取り組んでいる。</p> <p>サービスの質の向上、職員のスキルアップに向けた取組として、概ね年度計画どおりに研修を修了、その修了者による研修報告等によりその内容の周知を行うとともに、その実践に取り組んだ。</p> <p>サービス提供にあたっては、身体拘束廃止を推進していることから、常に転倒事故のリスクがあるが、事故対策委員会(リスクマネジメント委員会)を設置し、事故分析、対策等について月1回定例会議を行い、施設内事故の状況把握、迅速な対応に努めている。</p> <p>また、安全管理に係るマニュアルを作成(更新)し、情報の共有に努めている。特養では、事故報告書のみならずヒヤリハット報告についても提出を徹底し、施設独自基準において微小な内出血等についても報告を義務付け、検証を徹底している関係で事故の発生件数は多い状況となっている。ヒヤリハット、事故報告書に上がったケースは、すべて原因、対策を検討し、報告書により関係者へ周知を行っている。</p> <p>個人情報の取扱いについては、個人情報保護法の法令遵守を心掛け、施設運営を行うとともに、独自に「個人情報に関する基本規則」を制定し、それに基づき「個人情報に関する基本方針」の告知、「個人情報に関する文書等管理規則及び個人情報取り扱い規則」の策定、職員のみならず、委託事業者等についても個人情報に関する誓約書の提出義務付けを行っている。</p>				
適正な施設管理	施設・設備の保守管理、清掃、警備等	安全な利用に支障をきたすことのないよう、施設・設備の保守点検や整備等を適切に実施しているか	10	3	6
		業務日誌・点検記録・修繕履歴等が適切に整備・保管されているか。			
		施設内及び外構の清掃が適切に行われ、清潔な美観と快適に利用できる環境を維持しているか			
		施設内及び敷地内の警備が適切に行われ、事件・事故・犯罪等の未然防止に役立っているか			
		外構の植栽を適切に管理(草刈、剪定、害虫駆除等)しているか			
		設備・備品の整備や整頓、利用者が使用する消耗品等の補充が適切に行われているか			
	<p>(評価の理由)</p> <p>施設及び設備の維持・管理については、業者に業務委託を行い適正な維持・管理に努めている。また、大きな不具合の発生や修繕が必要となる前に、早め早めの調整に心がけ、業者との連携を密にし、設備の長寿命化にも配慮している。</p> <p>家族やボランティアの方々、地域の事業所の訪問も多いことから、常に施設内の衛生、美化、整理・整頓に心がけ、来館者からも評価を得ている。</p> <p>防犯等に関しては、警備を委託し、定時見回り、夜間警備を実施し、犯罪等の外部脅威への対策だけでなく、施設内で起こる失火や利用者の急な容態の悪化等の突発的な事故の発見も行っている。</p>				

#### 4. 総合評価

評価点合計	75	評価ランク	B
-------	----	-------	---

#### 5. 事業執行(管理運営)に対する全体的な評価

<p>介護人材確保の観点から、地域の小中学校に特別養護老人ホームの役割を説明する資料を川崎市人材バンクと作成するなど、地域の中でどのように貢献していくかを意識した姿勢、取組が認められる。</p> <p>サービス利用者の欠員が生じた際には、迅速な補充に努めるなど、関係事業所等と連携しながら、施設の効果的な運営に努めている。</p> <p>また、施設及び設備については、業者との連携を密にし、長寿命化を意識した管理が行われている。</p>
--

#### 6. 来年度の事業執行(管理運営)に対する指導事項等

指導事項等なし
---------